



SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年10月4日
事業者名:	kintsugi nook

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	① 器の再生による廃棄削減 欠けた器を廃棄せず金継ぎでリサイクルし、廃棄物の削減と資源の有効活用を推進 ② 天然素材の活用による環境配慮 本漆や自然由来の材料を用いた修理を基本とし、化学接着剤を使用しない。 ③ アップサイクルの推進 修理するだけでなく、アクセサリ等として新たな価値を持たせる活動。 ④ ワークショップを通じた環境教育 一般参加者や外国人観光客、子ども向けに金継ぎ体験を提供し、「物を直して使う」という意識を伝授。 ⑤ 梱包資材の環境配慮 修理品の発送・返送時、また販売時には、紙素材などを活用し、プラスチック包装の削減に尽力。		⑫つくる責任、⑰パートナーシップ で目標を達成しよう	すべての金継ぎ作品に下記項目を適用しています。 ① 器の再生による廃棄削減（リデュース・リユース）：金継ぎ件数100件 ② 天然素材（漆・木粉・土など）の活用による環境配慮：100% ③ アップサイクル・循環型デザインの推進：アップサイクル作品件数50件 ④ ワークショップを通じた環境教育・啓発活動：ワークショップ件数5件	指標	①修復・再生した器の点数 ②天然素材を使用した回数 ③アップサイクル作品制作 ④ワークショップ実施回数
					目標	2030年までに、捨てられる運命の器を救いワークショップなどで金継ぎのリユース概念を説き、国内外に広める活動を2025年比50%で達成します。
社会	① 伝統文化の継承と発信 伝統技術である金継ぎを次世代へつなぐため、ワークショップや講座を定期的開催。地域住民・子ども・外国人観光客への普及を通して文化資源の継承に貢献しています。 ② 誰もが参加できる学びと体験の場づくり 年齢・国籍・障がいの有無を問わず参加できる金継ぎ体験・見学の機会を提供。英語対応や少人数制など、多様な人に開かれたコミュニティづくりを進めています。 ③ 心のケア・ウェルビーイングへの貢献 金継ぎを“癒し”や“再生”の象徴としてとらえ、ものづくりを通じたメンタルケア・自己肯定感向上に取り組んでいます。		④質の高い教育をみんなに、⑰パートナーシップ で目標を達成しよう	ワークショップなどで、金継ぎによる社会貢献と潜在的な心の癒しを提唱しています。	指標	ワークショップ件数
					目標	2026年末までにワークショップで社会貢献を15件以上達成します。
経済	① ものを長く使う循環型経済の推進 割れた器を捨てずに修復し、再び使うことで“買い替え消費”から“修理・活用”への転換を促進。 ② 観光・インバウンド需要の創出 英語対応の金継ぎ体験や文化ツーリズムと連動した企画を展開し、国内外からの来訪者による消費・雇用創出につなげています。 ④ 地域イベントやマルシェでの経済循環 マルシェ・催事・商業施設などで出店し、販売・体験機会を提供。		⑧働きがいも経済成長も、⑪住み続けられるまちづくりを、⑰パートナーシップで目標を達成しよう	金継ぎを広め観光客にも金継ぎを体験してもらうため、インバウンド向け提供サービスを3件発案しました。	指標	① アップサイクル作品・商品の販売点数 ② ワークショップ実施回数 ③ インバウンド（訪日客）向けサービス提供件数
					目標	① アップサイクル作品・商品の販売点数：2026年度末までに100件 ② ワークショップ実施回数：2026年度末までに15件 ③ インバウンド（訪日客）向けサービス提供件数：2026年度末までに10件
ガバナンス	チェック					
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・重点項目について共有済み ・専門家に相談しながら、今後のSDG s 指標を達成するため活動している。				
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://www.kintsuginook.com				